

障害福祉サービスに係わる職員スキルアップ研修（TERAKOYAぱれっとベーシック編）

社会福祉法人 ぱれっと

〒230-0051 神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央3-26-14

助成事業の概要

福祉に携わる者として知っておきたいこと、最近課題としてよく挙がるものをまとめて学ぶ機会として「TERAKOYAぱれっと ベーシック編」を企画、実施しました。

職員の中には、社会福祉分野以外からの転職者も多くなってきています。利用者に対しての直接的支援だけでなく、社会福祉を取り巻く状況や、制度について学ぶ機会が必要だと常々感じていました。職員として身につけておきたい事柄を絞り込み内容ごとに専門家を講師に招きました。ポイントを絞ることによって効率的且つ実践的な内容を学べるように工夫しました。また、近隣の関係団体にも呼びかけて一緒に学ぶことで、地域の職員のスキルの底上げを図ることにしました。

特に、近年グループホームでは、利用者の高齢化、精神疾患以外の疾病の重症化、ADLの低下が散見されます。今後は、介護に関するスキルも必要と感じていますが、現状は、介護技術に関して、知識や技術が足りていないと実感しています。また、日中活動の事業所においても、重複障害を持つ利用者の受入れなど課題があります。以上のことから、介護技術についての研修も加えました。

事業の成果

【実施内容】

障害福祉サービスに係わる職員スキルアップ研修（TERAKOYA ぱれっとベーシック編）全10コマ

【H30.9.21 14:00~16:00】

①コマ 参加者 19名

テーマ「権利擁護と個人情報保護法の改正のポイントと注意点」

講師：八杖友一氏（弁護士）

会場：ハーモニーとよおか

【H30.10.24 13:15~16:30】

②コマ～④コマ 参加者 18名

テーマ

①「施設職員に必要なソーシャルワーク」

②「ソーシャルワークの記録」

③「面接の基礎」

講師：武田玲子氏

（社会福祉士・明治学院大学非常勤講師）

会場：ハーモニーとよおか

【H30.11.16 13:00~14:00】

⑤コマ 参加者 14名

テーマ「障害福祉サービスにおける介護技術について」

講師：岩崎京子氏（介護福祉士）

会場：ココファン横浜鶴見大会議室

【H30.11.16 14:10~16:10】

⑥コマ 参加者 13名

テーマ「聴覚障害について」

会場：ココファン横浜鶴見大会議室

講師：野村雅子氏（手話通訳士）

【H30.12.14 13:20~14:50】

⑦コマ 参加者 22名

テーマ「生活保護制度について」

会場：ハーモニーとよおか

講師：鳥海雄二氏

（鶴見区福祉保健センター生活支援課長）

【H30.12.14 15:00~16:30】

⑧コマ 参加者 20名

テーマ「年金の知識を学ぶ」

会場：ハーモニーとよおか

講師：正木智子氏（社会保険労務士）

【H31.1.23 13:20~14:50】

⑨コマ 参加者 16名

テーマ「知的障害を学ぶ」

会場：ハーモニーとよおか

講師：同前壮一郎氏（社会福祉法人大樹）

【H31.1.23 15:00~16:30】

⑩コマ 参加者 12名

テーマ「総合支援法を学ぶ」

会場：ハーモニーとよおか

講師：大木桂子氏（港南区福祉保健センター高齢者支援担当係長）

参加者からは、「制度の内容を今一度学ぶよい機会となった」「自分の支援を振り返り考えた」「これまで以上に知識を身につけ、実践で活用できるようにしたい」「介護技術は以前学んだものと随分変わっていることが分かった」「可視化することで理解が深まった」などの感想が聞かれました。障害福祉サービスに係わる職員向けの研修であったことから、日頃の業務と結び付けて学ぶ機会となりました。

成果の広報・公表

広報紙「ぱれっとニュース」（年3回発行）に掲載します。本研修の報告を掲載し、関係機関及び利用者、利用者家族等に配布します。

事業報告に掲載します。年度ごとに作成する事業報告に本研修の報告を掲載し、理事会及び評議員会にて報告します。また、事業報告の内容は、当法人ホームページに掲載しています。

今後の展開

今回の研修は、障害福祉サービスに携わる職員向けの基礎的な内容を取り上げて企画しました。テーマごとの専門家の講演は、効率的なだけでなく最新の情報も知ることができ大変有意義であったと考えます。今後は、どういふことを学びたいのかという意見を取り入れるとともに、制度改正等の状況に鑑み、今必要な知識、最新の動向を学ぶ研修を継続的に開催したいと考えています。広く他法人にも周知し、地域の支援力アップにも貢献できました。